

資料 2



会津若松市第3期環境基本計画策定

市民ワークショップの開催報告

令和5年2月10日（金）
会津若松市 市民部環境生活課

本日の説明内容

1. ワークショップの概要
2. ワークショップの開催内容
3. ワークショップのまとめ

1. ワークショップの概要①

(1) 実施目的

第2期環境基本計画を振り返り、今後の本市のあるべき姿、方向性、目標達成の手法について、市民の視点から意見をいただくことを目的に市民ワークショップを実施しました。

(2) 日程

(ワークショップ)

令和4年10月28日(金)、
11月11日(金)、
11月22日(火) (全3回)
いずれも19:00~20:30

(現地見学会)

令和4年11月3日(木・祝)
9:00~12:30

【参加申込締め切り】
令和4年10月21日(金)

みんなで考える

会津若松市
第3期
環境基本計画策定
市民ワークショップ

参加者
大募集!

日時 2022年10月28日
11月11日、22日
いずれも19:00~20:30

会場 会津稽古堂研修室
(会津若松市栄町3番50号)

定員 25名

お問い合わせ・お申込み
会津若松市役所環境生活課
TEL: 0242-39-1221
FAX: 0242-39-1420
市HP: [環境生活](#)

上記、市ホームページからお申込みいただくか、別紙参加申込書に記入のうえ、直接、郵送、FAXで環境生活課へお申し付けください。

実施目的 第2期計画を振り返り、今後の本市のあるべき姿、方向性、目標達成の手法について、市民の皆様からご意見を伺うために実施します。

実施内容 【10/28(金)】会津若松市の環境の現状について
【11/11(金)】会津若松市の環境の未来について
【11/22(火)】計画推進のために、私たちができること
※別途11/3(木・祝)に現地見学会を実施予定

参加資格 以下の事項を満たす方
・市内に住所を有する方、又は市内の事業所等に勤務している方
・中学生(令和4年4月1日現在)以上の方※中学生は保護者同伴
・本市の環境に関心のある方

開催方針 ・検討した結果は、計画策定に向けた基礎資料として活用します。
・ワークショップの結果は市ホームページ上で公開します。
・参加者の報酬は無報酬です。

1. ワークショップの概要②

(3) 会場

(ワークショップ)

生涯学習総合センター (會津稽古堂)

(現地見学会)

マツモトプレシジョン株式会社 様 (喜多方市)

荒川産業株式会社 様 (本社・喜多方市)

(4) ファシリテーター (進行・支援担当)

グラフィックレコーダー (記録担当)

市民公益活動団体「みらいくる」 (6名)

(5) 市民参加者数

51名 (延べ人数)

※市役所内の環境と関わりの深い課から若手職員等数名も参加

2. ワークショップの開催内容①

第1回 会津若松市の環境の良いところ、改善点を考える

日時：令和4年10月28日（金）

午後7時から午後8時30分まで

会場：生涯学習総合センター（會津稽古堂）研修室3

内容：会津若松市の環境の現状について、良いところ、改善点についてまとめを行った。

はじめに、会津若松市の概況、第2期環境基本計画（改訂版）の内容と計画目標の令和3年度までの実績について、環境に関する市民意識調査の結果も交えながら説明。

ワークショップでは、会津若松市の環境について、良いところ、改善点について意見を出し合い、まとめを行った。

2. ワークショップの開催内容②

<ワークショップの様子>



<グラレコによるまとめ>

第3期 環境基本計画策定 市民ワークショップ

第1回 会津若松市の環境の良きところと改善点を

生活

意識の向上!
SDGsの教育
研究が
すすむ。

ゴミの分別が
しなやかになる。
ごみ拾い
の活動
あちこちある

木がきれい
水がおいしい
酒がまろ
香る
水がきれいで
豊富

野菜が
おいしい

自然

四季の
変化が
はきらかい

動物
が多い

水が
おいしい!

景色が
あざやかな

自然が
素晴らしい

山が
きれい

環境地球

リサイクル

リサイクル品の
普及

スーパーの
リサイクルコーナー
にほんごさんが
99%になった



道路の
花がきれい
(マルシェ)

ポイ捨て

空家

ゴミを
捨てる人が
いる

タバコ
捨てる持
灰皿所持者

考えよう!

道路・交通

農業従事者
高齢化

バス
一律
200円
にしてほしい

バスの本数を
増やしてほしい!

排雪の計画性
がないように
思う。
(分譲地など)

ゴミの排出量

住民1人あたり
のゴミ排出量が
多い
(1141g/人)

駐車場の
ゴミが置かれ
放題になっている

燃費の良い
車が増えて
ほしい!

エコ問題

廃棄物の
減量を
考える

電気
の節約が
少ない?

道路
狭い

環境を守る
には人が必要!

教育費
無償化
してほしい?

職場が
若者の
人減
を
減らす
へ

シェアの取組
増えて
ほしい!

シェア
カー

シェアハウスで
団体生活
(省エネ)

NEXT 1/3 見学会

2. ワークショップの開催内容③

第1回 会津若松市の環境の良いところ、改善点を考える

<良いところについて>

- ・「水や食べ物がおいしい、山がきれい、四季の変化がはっきりしている」といった自然環境に関係した意見が多数
- ・「スーパーのリサイクルコーナーに並んでいる人が多い、ごみの分別がしっかりしている」といったリサイクルの普及や、環境意識の高さなど出された

<改善点について>

- ・「ごみのポイ捨てが目立つ、住民一人当たりのごみの排出量が多い」といったごみの問題に関する意見が多数
- ・「クリーンエネルギーが少ない、燃費の良い車が増えてほしい」といったエネルギー問題に関することも多く出された

2. ワークショップの開催内容④

第1回 会津若松市の環境の良いところ、改善点を考える

<特徴的な意見>

- ・「環境を守るためには環境を守る人が必要」

⇒ 人口が減少している今だからこそ、就職先の確保や教育費の無償化、道路交通の整備などを行うことにより、本市に住みたいと思う人が増え、将来的に人口が維持されるまちづくりが必要、という議論から意見としてあげられたもの

●環境のみに特化した計画ではなく、他のまちづくりに関する様々な計画と連動した視点が重要

2. ワークショップの開催内容⑤

現地見学会 環境に優しい取組の現状について

日時：令和4年11月3日（木・祝）
午前9時から午後12時30分まで

見学先及び内容：

- ・ マツモトプレシジョン株式会社
（喜多方市、精密機械部品加工）

事業所内電力の再生可能エネルギー **100%**（RE100）実現への
取り組み

- ・ 荒川産業株式会社（喜多方市、各種リサイクル）

廃棄物の処理及びリサイクル工程、リサイクルミュージアム
「くるりんこ」

2. ワークショップの開催内容⑥

環境に優しい取組の現状を知るため、先進的な取組を行っている2社を訪れ、担当者の方から説明を聞いて来た。

<マツモトプレシジョン株式会社>

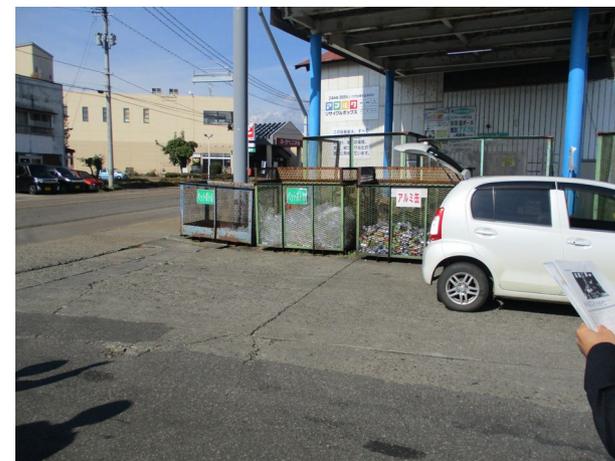
地域や取引先（サプライチェーン）から認められる企業になるため、東北最大となるPPAモデル（電力販売契約）による自家消費型ソーラーカーポートの導入などを通してRE100を達成するなど、環境対策に積極的に取り組む



2. ワークショップの開催内容⑦

< 荒川産業株式会社 >

様々な資源のリサイクルを行うとともに、会社前に24時間、365日いつでも利用できる無人の資源回収拠点「リサイクルボックス」を設置し、その収益金の一部を基金化し地域活動団体などに助成するなど、地域資源の発掘と地域課題の解決に取り組む



2社を見学し、参加者の方々からは、「本市でもリサイクルをもっと進めていく必要がある」、「環境に配慮した事業者が増えて欲しい」などの声が多くあげられた

2. ワークショップの開催内容⑧

第2回 10年後の会津若松市の環境のあるべき姿（理想像）の 共通認識をつくる

日時：令和4年11月11日（金）
午後7時から午後8時30分まで

会場：生涯学習総合センター（會津稽古堂）研修室3

内容：10年後の会津若松市の環境のあるべき姿（理想像）に
ついてまとめを行った

はじめに、現地見学会の感想等について共有を行った。

ワークショップでは、第1回目の結果や現地見学会を踏まえ、
10年後まで残したい環境と良くしたい（変えたい）環境について
考え、理想の姿をキャッチフレーズとしてまとめました。

2. ワークショップの開催内容⑨

<ワークショップの様子>



<グラレコによるまとめ>

PA. 11.11.16 第3期 環境基本計画策定 市民ワークショップ 第2回

テーマ: 10年後の会津若松市の環境のあるべき姿(理想像)を考えよう!!

= 理想のすがた =

- 安心して遊べる豊かな自然を大切にリサイクル可能なやさしいまち
- 人を育て最新の技術がもたらす自然が守られるまち
- 未来につながるやさしい人とまち

環境見学会
のふりかえり

① マツモトアレジション(株)



② 荒川産業(株)



<<残したいこと>>

花たん
フリスコ

山々自然

再エネ
省エネ
(太陽光)

ごみ分別

緑地

米畑

<<ほしいこと>>

水取ゼロ
新しい道路

遊べる川

EVバス

人を育て教育!!

EVバス

自動運転

空家ゼロ

ごみ減量
(有料化)

能鳥歌
対策

宿題

家庭や職場でやっている
エコ活動を紹介しよう!

NEXT 11/22(火)

2. ワークショップの開催内容⑩

< 10年後まで残したい環境 >

- ・花壇やプランタの整備やごみ拾い活動などの美化活動
- ・太陽光発電等の再エネ・省エネへの取組
- ・おいしい農作物や豊かな自然環境

< 10年後までに良くしたい環境 >

- ・ポイ捨てゼロ、きれいな道路
- ・遊べる川などの豊かな自然
- ・EVバスの導入
- ・ごみ減量化と減量化に向けたごみの有料化
- ・空き家ゼロ、有害鳥獣対策
- ・環境を良くしていくために教育を強化すること

2. ワークショップの開催内容⑪

各グループでまとめていただいた**素敵なキャッチフレーズ**

A 「未来につなぐやさしい人とまち」

B 「安心して遊べる豊かな自然を大切に リサイクル可能なまち」

C 「人を育て、最新の技術を生かして、自然が守られるまち」

2. ワークショップの開催内容⑫

第3回 会津若松市の環境のためにできること（取組）を考え、提案しよう

日時：令和4年11月22日（火）
午後7時から午後8時30分まで

会場：生涯学習総合センター（會津稽古堂）研修室3

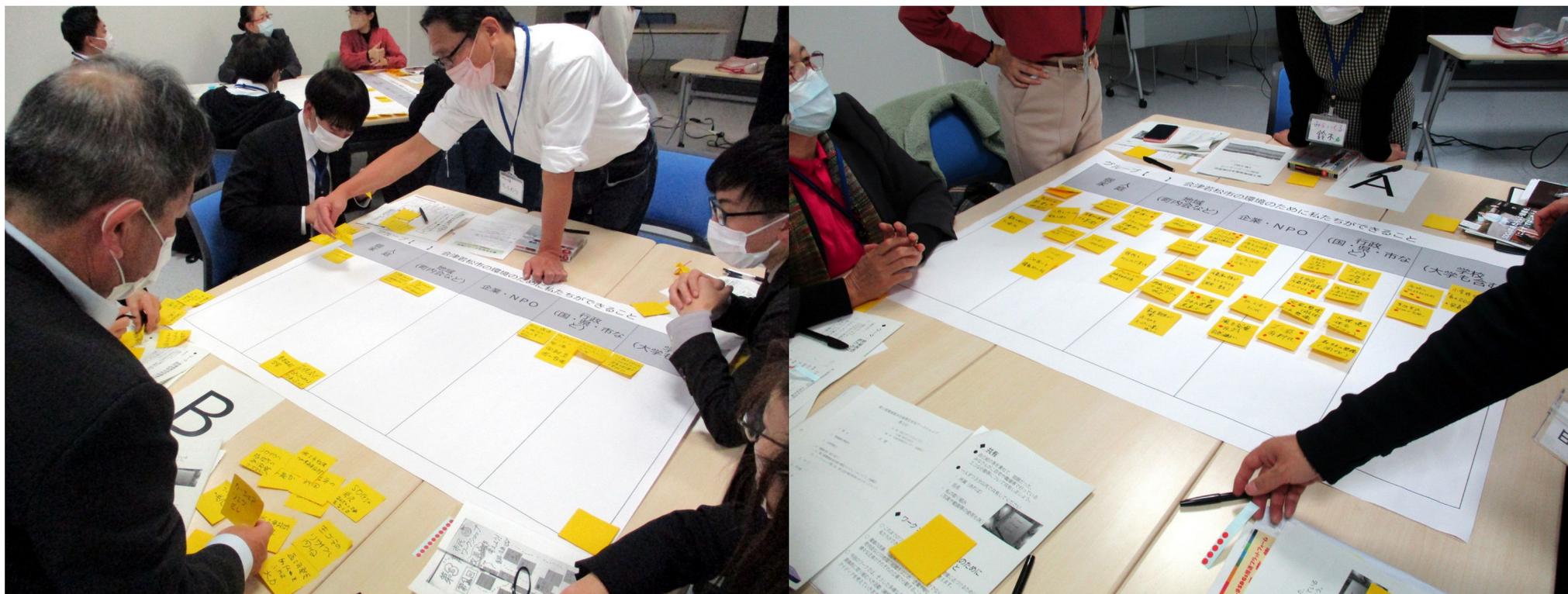
内容：会津若松市の環境のためにできること（取組）について
まとめを行った

はじめに、第2回の最後に宿題としてお願いしていた、家庭や職場でそれぞれ実践しているエコな行動などについて、スマホで撮影した写真などを見せあいながら共有を行った。

ワークショップでは、これまでのワークを踏まえ、会津若松市の環境を理想像に近づけるため、私たちができること、すべきことについて考えまとめました。

2. ワークショップの開催内容⑬

<ワークショップの様子>



<グラレコによるまとめ>

第3期 環境基本計画策定 市民ワークショップ

第3回 会津若松市の環境のためにできることを考えよう!



2. ワークショップの開催内容⑭

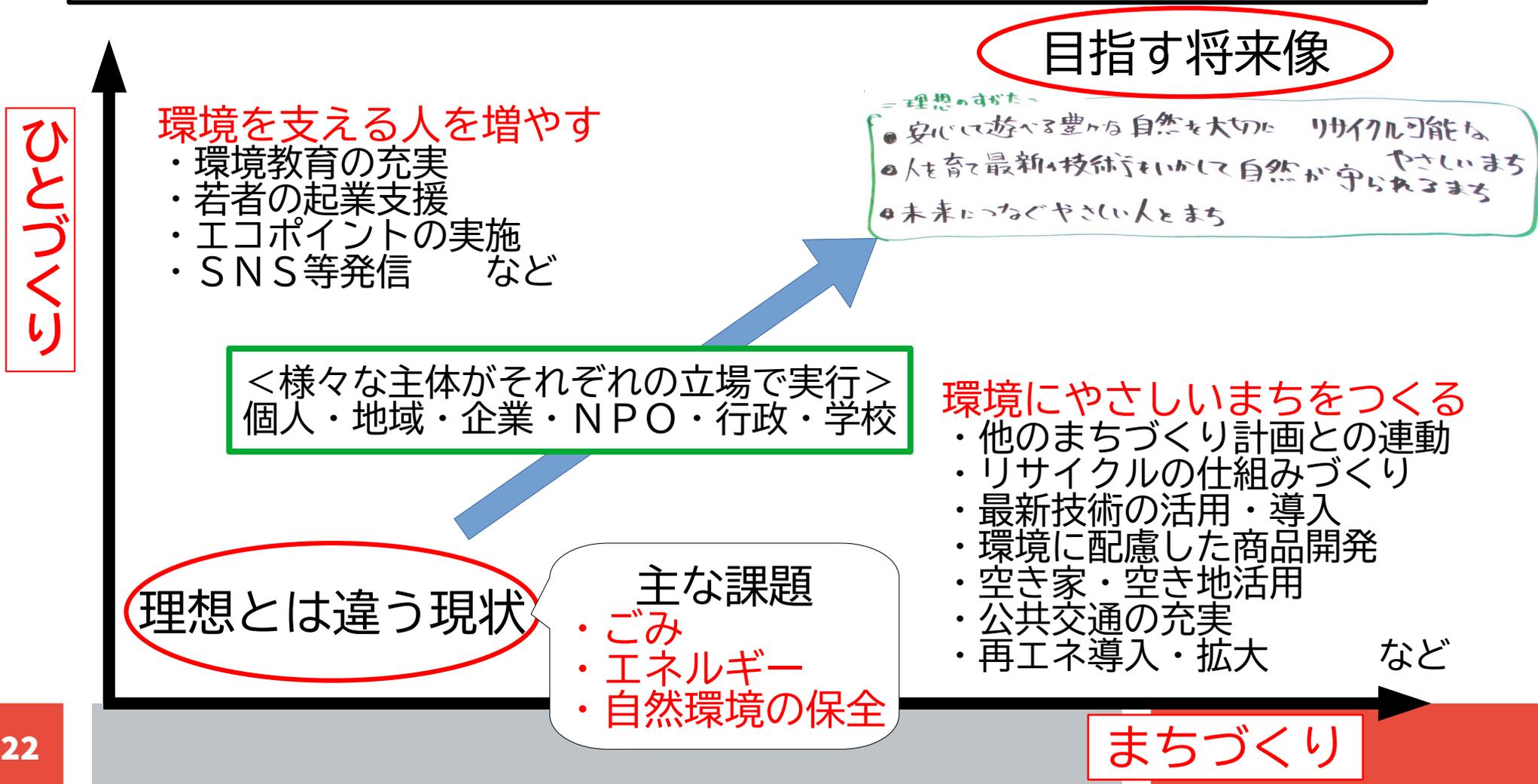
環境の改善、問題解決のためには、個人だけでなく、町内会などの地域の組織をはじめ、企業やNPO、行政、学校など様々な主体がそれぞれの立場で行動することが大切であり、多様な主体ごとに、具体的に取組みべき活動のアイデアが多く出されました。

出された主な意見は以下のとおり。

- **家庭・個人**：フードロス対策（フードバンクの普及）、ダンボールを使用した断熱、洋服などのリメイク
- **地域**：空き家・空き地の活用、ポイ捨てをしない環境づくり
- **企業・NPO**：再エネの導入・拡大、環境に優しい商品開発、クールビズ・ウォームビズ、エコポイントの実施
- **行政**：環境に関する情報のSNS等での発信、空き家対策、カーシェアリング、ごみ袋有料化、再エネの導入・拡大、公共交通の利用拡大に向けた充実・整備等
- **学校**：環境教育の充実、若者の起業支援、照明のLED化、廃校活用

3. ワークショップのまとめ①

目指す将来像に近づくため、“環境教育の充実”や“最新技術の活用・導入”など、様々な主体がそれぞれの立場で実行し、“ひとづくり”と“まちづくり”を進め、諸課題に対応していくことが必要



3. ワークショップのまとめ②

ワークショップで出されたご意見等の計画への反映について

- 素敵なキャッチフレーズなどを活かして、第3期環境基本計画の「**望ましい環境像**」や「**基本目標**」を設定します。
- 各主体が具体的に取り組むべき活動のアイデアをもとに、第3期環境基本計画の期間内で取り組むべき「**環境施策**」や「**環境目標**」を設定します。
 施策や目標の設定にあたっては、庁内関係課や関係機関と協議しながら進めていく考えです。
- これまでの計画以上に、**他のまちづくりなどに関する計画との連携を意識**しながら策定を進めていく考えです。

第2期 計画の基本目標と個別目標

「望ましい環境像」を実現するため、以下の「基本目標」と「個別目標」を設定します。

基本目標1 きれいな環境で、安心して暮らしを営めるまちをつくる

基本目標2 緑豊かで、安心して心豊かに暮らせるまちをつくる

望ましい環境像 本庁域全体として人々に創るスローなまち 会津若松

基本目標3 地球温暖化を防ぐため、環境と事業活動が調和したまちをつくる

基本目標4 環境保全とともに学びあえるまちをつくる

みんなでCO2を減らすまち

環境目標	現状値 (2013年度)	中間評価値 (2017年度)	中期目標値 (2021年度)	目標値 (2025年度)
再生可能エネルギーの割合	4.9%	25%	45%	70%
省エネルギー率	75%	72.5%	80%	100%
CO2削減率	16%	30%	50%	60%
CO2削減率(削減率)	—	—	—	—
CO2削減率(削減率)	—	—	—	—

環境施策

- 再生可能エネルギーの割合を増やす
- 省エネルギー率を向上させる
- CO2削減率を向上させる
- CO2削減率(削減率)を向上させる
- CO2削減率(削減率)を向上させる